

2025年11月19日

各位

株式会社 山口フィナンシャルグループ
株式会社 山口銀行
株式会社 YMFG ZONE プラニング

山口県熊毛郡田布施町との 「地方創生にかかる包括連携に関する協定書」の締結について

山口フィナンシャルグループ（代表取締役社長CEO 棕梨 敬介）の子会社である山口銀行（頭取 曾我 徳将）、YMFG ZONE プラニング（代表取締役 藏重 嘉伸）は、持続可能な地域社会の実現に向けた取り組みとして、田布施町（町長 東 浩二）と地方創生にかかる新たな施策・事業を積極的に推進するため、「地方創生にかかる包括連携に関する協定書」を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 包括連携協定の目的

地方創生に係る様々な分野で相互に協力し、協働した取り組み等を行うことにより、地方創生の実現に資する。

2. 包括連携協定の主な項目

以下の内容を通じて、地域の利便性向上や魅力あるまちづくりを目指してまいります。

（1）官民連携事業（PPP／PFI）、まちづくり推進に関すること

- ・特に老朽化が進むJR田布施駅周辺の整備を通じて、地域の「交流学び・にぎわい」の拠点として再構築する施策の検討を進めてまいります。

（2）遊休資産の利活用に資すること

- ・未利用の町有地や公共施設の利活用に関する官民連携施策の検討を進めてまいります。

（3）その他、地方創生の推進に関すること

3. 包括連携協定締結式

以下のとおり包括連携協定締結式を行いました。

（1）日時

2025年11月18日（火）11：00～

（2）場所

田布施町役場 保健センター 多目的ホール（山口県熊毛郡田布施町 大字下田布施3430番地1）

（3）調印者

田布施町 町長 東 浩二

山口銀行 頭取 曾我 徳将

YMFG ZONE プラニング 代表取締役 藏重 嘉伸

【調印式の様子】



【左から YMFG ZONE プラニング藏重社長、東町長、山口銀行 曾我頭取】

4. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「③地域コミュニティとの連携強化」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 役職員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 （ダイバーシティ&インクルージョン）	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

YMFG ZONEプラニング 地域マネジメント事業部
 担当：杉尾・古谷 TEL：080-4902-2047